

# 校訓

こうきとくがく  
弘毅篤学

「弘毅」とは、人として大きな心をもち、主体的に自己の創造に努め、人生を構築していくための原動力となる強い意識を表し、「篤学」には知ること(学問)に熱心であれ、という思いが込められています。

## 教育目標

高い志を育み、豊かな心と知性、健やかな身体を培い、地域や国家、国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育成します。



## ◆錦丘中に関するQ&A

### 併設型中高一貫教育とはどのような学校ですか？

**Q1** 中高一貫教育とは、従来からある中学校・高等学校の制度に加えて、生徒や保護者が、6年間を見通した教育課程や学習環境の下で学ぶ機会を選択できるように設置された学校のことです。本校は併設型なので、入学試験を受けずに全員が金沢錦丘高等学校に進学することになります。

### 費用はどのくらいかかりますか？

**Q2** 本校は、県立中学校なので授業料はかかりません。それ以外に教材費、修学旅行の積み立てなどの費用がかかりますが、他の市町立の公立中学校と同じくらいだとお考えください。ただ、適性検査を受検するための受検料として2,200円かかります。合格時に支払う入学金等はありません。

### 部活動はどのように行われていますか？

部活動は大切な教育活動の一環なので、本校では全員が部に加入し、3年間活動することを原則としています。また、勉強との両立が可能となるよう、夏期は18:10、冬期は17:40(大会前等の延長はそれぞれ30分)終了、さらに平日1日、土日1日の休みに加え定期テスト前に1週間の休みを確保するなど計画的に行ってています。小学校で継続して取り組んできた活動を、中学校入学後3年間継続して取り組む意志があり、活動計画を提出する等の条件を満たせば、部活動代替と認める場合もあります。

### 主体的な家庭学習に向けて生徒たちはどのように取り組んでいますか？

本校では生徒が先を見通して計画的に学習を進めるために、学習通信や教科通信等を配付・掲示しています。生徒たちは1か月の(授業内容・)テスト・課題内容などが記載された学習通信や教科通信をもとに、学校指定のスケジュール帳に1週間ごとの学習計画を立てて見通しを持って学習に取り組んでいます。「目標設定→学習計画→実践→ふり返り」というサイクルを通して自己の課題を見いだし、「自分に必要な力は何か」を考えて、次の学習目標を立てます。検定試験合格を目指して自分で課題を設定したり(授業の)配信動画を活用したりして、家庭での主体的な学習を行っています。